

平成29年度 学校評価報告書 (目標設定・実施結果)

視点	4年間の目標 (平成28年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (3月1日実施)	総合評価(3月22日実施)	
			具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
1 教育課程 学習指導	<p>①生徒一人ひとりの自主的・意欲的な学習を支援するために、基礎学力の定着と生きる力を育む教育課程を編成する。</p> <p>②授業内容の精選、教授法の研究に組織的に取り組み、授業力向上を推進する。</p>	<p>①生徒一人ひとりの進路実現に向けて、より良い教育課程を編成する。</p> <p>②基本的な学習習慣を身につけさせ、AL学習を基調とした授業を実践し、確かな学力の育成を旨とする。また、進路実現に結びつく学びのために組織的な授業改善を推進する。</p>	<p>①多様な進路の実現を支援し、生徒の実態に応じた系列科目の設置を検討する。</p> <p>②組織的な授業改善に向けて、授業研究や研修会などを計画的に実践・研究し、生徒が主体的に取り組む授業のあり方を職員間で共有する。また、教材の共有及び同一科目における共通テストを進める。</p>	<p>①生徒の興味・関心に基づいて、生徒の進路保障となる選択科目の検討及び設置ができたか。</p> <p>②80%以上の生徒が分かり易い授業であり、主体的に学習活動に取り組むことができたかと評価したか。</p> <p>③各教科において組織的に教材研究に取組み、教材の共有化ができたか。</p> <p>④同一科目における共通テストを100%実施できたか。</p>					
2 (幼児・児童) 生徒指導・支援	<p>①生徒一人ひとりの自己肯定感を育み、安全かつ安心して生活が送れる学校づくりを進める。</p> <p>②心と体の健康と「いのちの尊重に関する教育」の組織的な研究・実践を推進し、社会性と主体性を伸長する。</p>	<p>①基本的生活習慣を身につけさせ、ルール・マナーを遵守し、規範意識を育成する。</p> <p>①部活動を活性化し、加入率の上昇に努める。</p> <p>②生徒相談の充実を図り、安心して過ごせる学校環境の維持に努める。</p> <p>②「いのちの尊重に関する教育」の取組を継続し、校内外の相談体制を構築する。</p>	<p>①朝の立ち番指導、遅刻指導を継続する。</p> <p>①年2回いじめアンケートを実施し、生徒の実態を把握する。</p> <p>①入部率を上げるために仮入部期間を長くするとともに、中学との部活動交流を行う。</p> <p>②生徒支援に向けた職員の研修会を実施し、より良い生徒支援となる知識や技能の獲得を目指す。</p>	<p>①遅刻者や苦情件数、特別指導件数が減少したか。</p> <p>①いじめ問題の早期発見・早期解決に向けて、組織的に取り組んだか。</p> <p>①部活動の入部率が50%を超えたか。</p> <p>②必要に応じてケース会議を設定し、情報を共有しながら多角的な視点に立って、課題解決ができたか。</p> <p>②「いのちの尊重に関する教育」に係る教職員研修を1回以上実施できたか。</p>					

3	進路指導・支援	<p>①生徒一人ひとりに応じた進学・就職に向けた指導を充実させる。</p> <p>②ガイダンス科目を通して社会的・職業的に自立することを目指す人間を育成する。</p>	<p>①生徒一人ひとりに応じた進路指導を行い、希望の進路実現率100%をめざす。</p> <p>②各年次のガイダンス科目の内容を充実させ、生徒が主体となって課題解決に取り組み、社会的・職業的に自立しようとする態度や能力を育成する。</p>	<p>①進路説明会や三者面談が効果的に実施できるよう内容や資料を充実させ、進路指導の系統化を図る。</p> <p>①校外連携講座など学校外活動への参加を生徒に積極的に呼びかけ、生徒が主体的に進路活動に取り組む環境を整える。</p> <p>②生徒が主体となり、調査・分析・考察・発表などの活動をとおり、課題解決に向けた取組ができよう教材を作成し、指導する。</p>	<p>①希望の進路実現率が80%を超えたか。</p> <p>①年次進行による系統だった三者面談の内容、資料の見直しができたか。</p> <p>①校外連携講座やインターンシップ等への参加者が増加したか。</p> <p>②70%以上の生徒が自己達成感を持つとともに、社会的・職業的に自立しようとする意識が高まったか。</p> <p>②他者を理解し尊重する態度を獲得できたかと評価したか。</p>					
4	地域等との協働	<p>①地域との協働を推進し、地域に信頼される学校づくりを進める。</p> <p>②社会に貢献し、開かれた学校づくりを目指す。</p>	<p>①地域の行事に協力し、生徒やPTAが積極的に参加できる環境を整備する。</p> <p>②公開授業等、学校の持つ教育機能や施設を積極的に地域に提供する。</p>	<p>①地域の行事やボランティアへの積極的な参加を呼びかけ、社会貢献が重要であるという意識を育む。</p> <p>②HPをとおりして本校の情報を発信するとともに、地域の方々との交流や地域事業所などの教育力を活用する。</p>	<p>①生徒やPTAの社会貢献への意識が高まったか。また、参加者が増加したか。</p> <p>②HPの更新が適切に行われたか。</p> <p>②公開授業の参加人数が増加したか。</p> <p>②地域や事業所等の教育力を活用できたか。</p>					
5	学校管理 学校運営	<p>①すべての職員が不祥事防止の意識を持ち、保護者・地域・県民から信頼される学校運営を行う。</p> <p>②生徒の安全・安心の確保のため、環境教育や防災教育を充実させる。</p> <p>③組織的な学校運営のため、OJTによる人材育成を進める。</p>	<p>①不祥事防止の職員意識を高め、不祥事ゼロを目指す。</p> <p>②計画的な防災訓練及び地域と連携した防災訓練の実現に取り組む。</p> <p>③組織的な業務遂行をとおりして職員の資質・能力を高める。</p>	<p>①定期的に職員による事故防止会議を実施するとともに事故防止に向けた研修会を実施する。</p> <p>②防災教室・防災訓練を計画的に実施するとともに、地域と連携し具体的な防災訓練の検討を行う。</p> <p>③複数担当制によるチェック機能の充実と引継ぎ体制を確立する。</p>	<p>①教職員による事故防止の発表を年間10回以上できたか。</p> <p>①事故不祥事防止に向けた研修をとおりして職員の意識が高まったか。</p> <p>②計画的な防災教育ができたか。</p> <p>②地域の防災訓練を把握し、本校が具体的に協力できる内容を検討したか。</p> <p>③業務の引継ぎが組織的に円滑に行われたか。</p> <p>③保管文書の整理整頓ができたか。</p>					